



## 2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月9日

上場会社名 株式会社アルペン 上場取引所 東 名  
コード番号 3028 URL <https://store.alpen-group.jp/corporate>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 敦之  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 水巻 泰彦 TEL 052-559-0121  
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	182,449	2.0	302	△90.5	1,590	△63.3	125	△95.7
2023年6月期第3四半期	178,928	7.8	3,174	△19.4	4,328	△19.0	2,930	△11.1

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 144百万円 (△96.0%) 2023年6月期第3四半期 3,585百万円 (10.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	3.26	—
2023年6月期第3四半期	75.72	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第3四半期	203,535	113,932	56.0	2,956.13
2023年6月期	186,505	115,700	62.0	3,002.60

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 113,932百万円 2023年6月期 115,700百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年6月期	—	25.00	—		
2024年6月期（予想）				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	252,460	3.2	3,200	△36.8	4,680	△32.5	1,040	△81.0	26.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	38,888,000株	2023年6月期	38,888,000株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	346,860株	2023年6月期	354,666株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	38,536,996株	2023年6月期3Q	38,703,408株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年7月1日～2024年3月31日)における事業環境は、新型コロナウイルス感染症の収束による経済正常化やインバウンド需要の拡大などを背景に国内経済は回復傾向にありましたが、地政学的リスクの高まりや海外経済の減速懸念、物価高による景気下押しなどにより先行きは不透明な状況が続いております。

消費環境におきましては、物価高で節約志向が高まる中、外食や旅行を中心としたサービス消費は底堅く推移したものの、モノへの消費は伸び悩んでおり、消費行動には二極化傾向が強まっております。スポーツ用品小売業界におきましては、スポーツ活動の正常化が一層進み、一般スポーツ需要の回復基調が続いたものの、残暑や暖冬などの気候要因によって季節商品の販売に苦戦する環境となりました。

このような状況のもと、当社グループは、福岡県・愛知県への第2・第3となる大型旗艦店の出店を中心に新規出店を強化してまいりました。また、既存店における商品構成や売場作りの見直し、店舗スタッフの専門性向上のほか、店舗とECとの連携強化や情報発信におけるデジタル領域の活動についても継続的に取り組み、販売力を高めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年を上回ることとなりました。主な商品部門別の概要といたしましては以下のとおりとなります。

ゴルフ用品の既存店売上高は前年実績を下回りました。ゴルフクラブでは新モデルや取扱いを拡大している中古クラブが順調に推移しましたが、アパレルや小物などが新規購入者の減少に加え、残暑・暖冬などの気候影響によって伸び悩みました。

競技・一般スポーツ用品、スポーツライフスタイル用品の既存店売上高は前年実績を上回りました。競技用・汎用ともにアパレルや防寒用品は暖冬の影響を受けて低調な推移となりましたが、シューズやギア系のアイテムはスポーツ活動の回復とともに、商品構成や売場見直しの効果によって好調な推移となりました。

アウトドア用品の既存店売上高は前年実績を下回りました。取扱いを拡大しているアウトドアアパレルやトレッキング用品は順調に販売を伸ばしているものの、需要の鈍化しているキャンプ用品の減速を補うまでには至りませんでした。

ウインター用品の既存店売上高は前年実績を下回りました。当期は商品構成やマーケティングを強化したことに対して一定の効果があつたものの、12月～1月の気温が高く降雪も少なかったことで伸び悩み形となりました。

利益面につきましては、一部カテゴリにおける滞留在庫の消化促進に加えて、アパレルなど季節商品においてシーズン初期の動向が鈍く、クリアランス中心の動きとなったことで売上総利益率が低下いたしました。また、販売費及び一般管理費は、人件費等の上昇に加え、旗艦店を含む13店舗の出店や新倉庫の立ち上げ、店舗システムの更新などの活動により前年よりも増加いたしました。これらの結果として、当第3四半期連結累計期間の営業利益は前年を下回ることとなりました。

店舗の出退店の状況につきましては、スポーツ業態5店舗、ゴルフ業態3店舗、アウトドア業態5店舗を出店し、スポーツ業態2店舗、ゴルフ業態3店舗、アウトドア業態2店舗を閉鎖した結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数はスポーツ業態188店舗、ゴルフ業態196店舗、アウトドア業態24店舗の計408店舗となり、売場面積は6,585坪増加し262,201坪となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は182,449百万円(前年同期比2.0%増)、営業利益302百万円(同90.5%減)、経常利益1,590百万円(同63.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益125百万円(同95.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ17,029百万円増加し、203,535百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が減少した一方、商品及び製品が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ18,797百万円増加し、89,602百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金および、短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、主に利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べ1,767百万円減少し、113,932百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月7日で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,510	9,510
売掛金	10,876	12,020
商品及び製品	68,963	87,096
その他	4,387	6,313
貸倒引当金	△107	△108
流動資産合計	101,631	114,831
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	82,364	85,827
減価償却累計額	△60,647	△62,346
建物及び構築物(純額)	21,717	23,480
その他	37,468	39,693
減価償却累計額	△14,377	△14,473
その他(純額)	23,091	25,220
有形固定資産合計	44,808	48,700
無形固定資産	3,194	2,825
投資その他の資産		
差入保証金	19,188	19,652
その他	20,700	20,547
減価償却累計額	△2,969	△2,974
その他(純額)	17,730	17,573
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	36,870	37,177
固定資産合計	84,873	88,703
資産合計	186,505	203,535

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,674	25,592
電子記録債務	27,148	26,583
短期借入金	—	8,000
契約負債	2,731	2,915
引当金	300	1,090
その他	16,034	11,465
流動負債合計	60,888	75,647
固定負債		
長期借入金	—	4,000
引当金	895	864
退職給付に係る負債	93	102
資産除去債務	4,731	5,234
その他	4,197	3,753
固定負債合計	9,916	13,955
負債合計	70,804	89,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,163	15,163
資本剰余金	21,626	21,626
利益剰余金	77,716	75,914
自己株式	△701	△685
株主資本合計	113,805	112,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,365	1,391
為替換算調整勘定	1	12
退職給付に係る調整累計額	528	509
その他の包括利益累計額合計	1,895	1,913
純資産合計	115,700	113,932
負債純資産合計	186,505	203,535

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	178,928	182,449
売上原価	109,083	112,304
売上総利益	69,845	70,145
販売費及び一般管理費	66,670	69,842
営業利益	3,174	302
営業外収益		
不動産賃貸料	758	753
その他	1,002	963
営業外収益合計	1,760	1,717
営業外費用		
不動産賃貸費用	361	357
その他	245	71
営業外費用合計	606	429
経常利益	4,328	1,590
特別利益		
固定資産売却益	185	8
その他	379	—
特別利益合計	565	8
特別損失		
減損損失	112	918
その他	189	176
特別損失合計	301	1,095
税金等調整前四半期純利益	4,592	503
法人税、住民税及び事業税	1,661	377
法人税等合計	1,661	377
四半期純利益	2,930	125
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,930	125

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	2,930	125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	753	26
為替換算調整勘定	△89	11
退職給付に係る調整額	△9	△18
その他の包括利益合計	655	18
四半期包括利益	3,585	144
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,585	144
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。